

グローバル理工人育成コース 上級 所属申請書

年 月 日

東京工業大学長 殿

私は、裏面にある修了要件を確認した上で、グローバル理工人育成コース上級について、下記のとおり所属申請をいたします。

フリガナ 氏名		男・女	
学籍番号			
所属等	学院	系	
携帯番号	コース		
E-mail	@m.titech.ac.jp		
語学力スコア <small>※いずれかの 公式スコアレポート/認定書 の提出が必要（コピー可）</small>	TOEFL iBT	点	年 月
	TOEFL ITP	点	年 月
	TOEIC	点	年 月
	IELTS	点	年 月
	英検	級	年 月
指導教員 署名	裏面にある修了要件を確認した上で、上記の学生の本コースへの申請を承認します。		

所属要件を確認後、1) または 2) の証明書・資料を添付してください。受領後に所属についての審査を行い、結果を後日メールにて通知します。

グローバル理工人育成コース上級 所属要件	証明書・資料
1) 本学学士課程卒業生： グローバル理工人育成コース中級を修了していること。	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル理工人育成コース修了証のコピー ※モノクロで可。
2) 本学学士課程以外の卒業生： 英語力スコアの条件（下記のいずれか： TOEFL iBT80 点以上／TOEFL ITP550 点以上／TOEIC750 点以上／IELTS6.0 以上／英検準 1 級以上）を満たしており、国際性に関する基礎力が備わっていること。	<ul style="list-style-type: none"> ・国際性に関する基礎力についての資料 ※グローバル理工人育成コース中級と同等の国際的な教育を受けたことが証明できる資料（修了証等） ・国際性に関する能力が備わっていることを説明するエッセイ（英語・400-800 Words 程度） ・英語力スコアの公式スコアシート

提出先：グローバル人材育成推進支援室 TAKI PLAZA B1（大岡山キャンパス）（Mail box : TP-004）

グローバル理工人育成コース 上級 コース修了要件

本コースは、以下に指定された留学経験および科目の履修を通じ、次の能力を育成する：

- ① 国際教養：国際的に活躍する科学者／技術者として理解すべき倫理、歴史、文化、文学等を理解することで、俯瞰的鳥瞰的視野を養い、国際社会の現場でのコミュニケーションの糧とする。
- ② 国際リーダーシップ：方向性や目標を示し、具体的な計画をもってチームの意識を高めつつ調整を行い、プロジェクト全体を管理進行する。
- ③ 発想力・価値創造力：今までの概念にとらわれない新しい国際的な視点で物事を考察し、個人、組織、団体等に新しい思考、提案を行う。
- ④ 国際共同研究基礎力：自身の専門性を基礎として関連分野、他分野の専門家とよりよい社会づくりをめざした新規の提案を行うための計画策定、計画実行、計画評価、計画改善を行う。

修了要件：

下記科目区分について、対象科目から合計4単位を修得した上で、継続的な留学経験8週間以上（実働日40日以上）を得ること。

各科目区分	分類	必要単位数	
リーダーシップ・国際教養	国際意識醸成・広域科目	1単位以上	
広域教養・キャリア・語学	広域教養科目 (国際意識醸成・広域科目)	3単位以上	
	文系教養科目		
	キャリア科目		
	英語科目		
	第二外国語科目		
各科目区分	留学期間	必要な単位・経験等	
留学経験	①継続的な留学経験8週間以上 (実働日は40日以上)		
	②継続的な留学経験6週間以上 (実働日は30日以上)	に加えて 右記いずれか 1つ	1. 留学経験を補完する科目として指定されている科目より1単位を履修 2. 継続2週間以上の留学経験(*) 3. 国際学会での発表等
	③継続的な留学経験4週間以上 (実働日は20日以上)	に加えて 右記いずれか 1つ	1. 留学経験を補完する科目として指定されている科目より2単位を履修 2. 留学経験を補完する科目として指定されている科目より1単位 および 継続2週間以上の留学経験(*) または 国際学会での発表等 3. 継続4週間以上の留学経験 (実働日は20日以上)

*実働日は事前事後学習を含めて10日以上 (内8日は海外での活動)

※対象科目等、詳しくは修了要件表 (<http://www.ghrd.titech.ac.jp/#require>) をご参照ください。